

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
教育課程及び総合的な学習の時間の指導法			17684	Ⅱ	秋	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
都賀 純	選択	2	公立小学校勤務。指導主事経験あり。総合的な学習の時間では、国際理解のテーマで研究発表会も行う。			

授業の到達目標

教育課程の意義、法的根拠、外観を理解する。現行の教育課程編成の要点、配慮事項について、発表・討議を通して深めていく。また、総合的な学習の時間の意義や目標、各小学校の目標に沿った指導計画の作成、授業づくり・指導法についてのポイントを明確にしていく。

KaiseiパーソナリティーのI（知性）の育成を目指す。

授業の概要

学校現場での具体的な教育課程、カリキュラム・マネジメントの進め方を伝えていく。法令や学習指導要領解説と学校現場の実践と成果（そこにある課題や悩み、子供たちの姿、地域の教育力）とをつないで学生の理解を図っていく。また、総合的な学習の時間の指導法においては、目標に基づいた指導計画、単元計画の作り方、事例研究、指導案作りを進めていく。

授業計画

- 1 教育課程改定の経緯と基本原則
- 2 教育課程の基準
- 3 学習指導要領の改訂の変遷
- 4 特色ある教育の推進とカリキュラム・マネジメント
- 5 教育課程の編成
- 6 教育課程の授業改善
- 7 教育課程の改善と学校評価（教育課程におけるPDCA）
- 8 児童の発達支援（発達支援と個に応じた指導の充実）
- 9 道徳教育推進上の配慮事項（豊かな体験活動、家庭・地域社会・学校間の連携）
- 10 総合的な学習の時間の歴史と目標
- 11 総合的な学習の時間の指導計画
- 12 総合的な学習の時間の実践と評価
- 13 総合的な学習の時間の指導の具体的事例に学ぶ
- 14 総合的な学習の時間の単元計画を作成する。
- 15 教育課程論と総合的な学習の時間の指導法の振り返り・定期試験

授業の方法

学生の発表・論述を大切に、そこから生まれる疑問について理解を深めていく。学校現場での具体的な実践を常にはさむことで、現

場での取り組みについて共感を深めていく。

準備学修

Webで参照すること。

課題・評価方法、その他

課題：与えられたテーマに対して自分の考え、感想を含めたプレゼン発表を行う。

評価方法：平常点50% 定期試験50%

欠席について

欠席は1回につき4点減点。

テキスト

小学校学習指導要領解説（平成29年告示）「総則」「総合的な学習の時間」 文部科学省

参考図書

必要に応じて、随時紹介する。

留意事項

出席と授業態度を重視する。積極性と意欲を持って、授業に臨むこと。

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
保育・教職実践演習（幼保）			17686	Ⅳ	秋	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
渡邊 恵梨佳／森 晴美	選択	2	公立幼稚園教員、私立保育所保育士			

授業の到達目標

保育・教職課程科目の学修や学校園での現場学習等を通じて、保育士・教員として必要な資質能力が、実践力としてどのように統合されたかを最終的に確認する。このクラスでは、KAISEIパーソナリティーのK（思いやり）とI（知性）の育成を目指す。

授業の概要

実習で学んだことを振り返り、保育力における自己の課題を確認するとともに保育者としての役割と責務についての認識を深める。職務への使命感、豊かな人間性や対人関係能力、また、学級経営能力や指導力の基礎を高め、保育者・教育者としての資質の向上を目指す。

授業計画

- 1 授業概要の説明、受講の心構え、これまでの学修の振り返り
- 2 保育・教職の意義や保育士・教員の役割、職務内容、子どもに対する責任
- 3 保育者の豊かな人間性と対人関係能力（職場、保護者・地域との人間関係の構築等）
- 4 幼児理解や学級経営
- 5 保育計画案・教材の作成
- 6 保育計画案・教材の発表
- 7 多様な保育・教育を考える①
- 8 多様な保育・教育を考える②
- 9 模擬保育と討議①
- 10 模擬保育と討議②
- 11 事例研究（ロールプレイと相互評価）①
- 12 事例研究（ロールプレイと相互評価）②
- 13 保育の現状と課題、社会の期待
- 14 保幼小の連携と実際
- 15 まとめを行ってから試験をする

授業の方法

発表とディスカッションを多く取り入れる。

準備学修

Webで参照すること。

課題・評価方法、その他

平常点70%、定期試験30%

欠席について

欠席は5点減点し、遅刻は2点減点する。

テキスト

文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成30年3月』、厚生労働省『保育所保育指針解説 平成30年3月』、内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼保連携型認定こども園 教育・保育要領解説 平成30年3月』

参考図書

適宜、紹介する。

留意事項

自己目標・課題をもって意欲的に授業に臨むこと。

オフィスアワー

直接教員に質問したい場合は、オフィスアワーを活用すること。各教員のオフィスアワーの日時については教務課前掲示板を確認のこと。